



からしだねの由来 マタイ 13章 31節、マルコ 4章 30節、ルカ 13章 18節

発行・カトリック水巻教会  
編集・広報委員会  
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
〒807-0025  
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp> 第390号

## 「教皇訪日記念ミサ」後は、 心を一つに迎えよう「ご降誕祭」

教皇様訪日記念ミサへの参加者を乗せたバスは、「からしだね」が発行される今日(11月24日)水巻教会を出発します。遠目ながらも教皇様にお会いできる喜びを胸に仕舞い「行ってきます」。

三万人を超えるといわれる入場者の混乱と厳しいセキュリティーが予想されるため十分に時間的余裕は見えていますが、天気だけはわかりません。前教皇ヨハネ・パウロ二世来日でのミサは大雪でした。24日は天気の良いことを祈るばかりです。

教皇様の御ミサを授かった後は、もうすぐに12月。待降節が始まります。待降節第1主日には馬小屋の飾り付け、次の週には黙想会、街頭募金などクリスマスに向け、忙しい月となります。

ただ、今年はパパ様の記念ミサに参加して心の充足を与えられています。参加された方ばかりではなく、病気や高齢、仕事の関係その他さまざまな事由で参加できなかった方も心を一つにして「ご降誕」を祝いたいものです。



わたしという存在	2・3面
笑みのなかで	3面
教会学校より	4面
幼稚園から	5面
委員会報告	6面
シリーズ始めまーす・ガンバ2	7面
お知らせ・今月の聖人	8面

# 活水<sub>2</sub>

## わたしという存在

大塚 孝

何か書いてと云われて、思いを巡らした・・・；

私は私という存在に対して一体如何ばかり主体者であろうか？この肉体は宇宙の塵から宇宙と塵の原理に従って造られた。信仰によって、命の霊は神様から吹き込まれたと信ず。私はあの時、日本で、あの両親の子として出生した。それは定められたものだ。私は何も関与していない。その後の人生においても主体者として関与したものが如何ほどあるだろうか・・・？なにものかによってあるものとなって生かされている・・・。私自身を始めこの存在は正に不可思議。されど現実と意識する。

或る人々はなにものかによる展開を不問とし、あるいはこの存在は物質がそれ自体内包する原理の自己展開の様に考える人もいるようだ。ひたすら人知の極みを尽くして物質界の元の元を求め、その原理の探求に没頭し、物質界のスタート時にお理論的探求の破綻を避けんと虚数を導入して、この物質界のスタートとそれ以前の理論的橋渡しを考えたり、あれやこれやそれはそれは叡智の限りを注いで存在の原理、理論を追い求め続ける。しかしもし創造者がいてこの物質界が彼の被造物だとしたら、如何に微細にその被造物を覗き込んでも、究極の元祖物質と原理を見付けたと宣言するも、それが被造物の分析である限り、創造者に至る事が可能だろうか？ゼノンのパラドックスの様に思える。

或る人は、この物質界が内包する理路整然たる理論が物質界が叡智で成り立っている事を証明しており、その叡智がなにものかであり即ち神だと特定するが、この様な特定も全ての人にとって普遍的とは思えない。多分そう思えるのは神様に生かされているお恵みだと思う。私もカトリックの両親の下で生まれた。

所詮、人が神様と出会うのは人の限られた知恵による理論的探究ではないのでしょうか。神様との出会いは神様と心の琴線で触れ合うペルソナ的出会、その時そこに愛の温もりを感じなかつたら出会いは空しい、決別だ。

人が神様と心の琴線で、愛の温もりを抱く触れ合いの場とは何か？イエス様を人類に与えて下さった「愛の神」の崇高な神秘。

若輩にして今にも増して識足らざりし頃、神様から逃げようとした、隠れようとした、振り向くとそこに神様がいた。悩みと苦悶の中で「神は愛だ」と直感した。信じた。実にこの存在の原理は「愛の神」であると。

信仰は「愛の神」に関し、人知では想像だに出来ない多くの知恵を授けてくれた。存在への大いなる賛歌。にも拘らず、十全にイエス様に導かれて自分を律して行くことが出来ない弱く、愚かな生半可者、怠け者、違反者。反面、我主の愛に甘えてすぎるばかり。ならば「単に与えられて生かされている」と言うのは大嘘か？ 為すべきことを為さぬ怠け者、

違反者、不作為の主体者として生きていると言うべきか？弱さ、罪深さ、ちっぽけさのくびきをひきずりながら・・・。

我主と妻が私の支え。我主にも妻にも済まぬ済まぬと詫びの絶える事がない。詫びて感謝して、詫びて感謝して、感謝と祈り。神の愛とは即ちゆるしか。なのに人は赦すに易きか？私の最後の砦は我主の赦し。そう甘えだ、我主に只ひたすら甘えたい。

主への愛を貫徹して散って行った人は凄い。臆病で弱く小心な私は汚物の入った穴に宙吊りにされたり、竹の刃で指を切られたり、考えるだに恐ろしい。こんな私にも我主の支えがあれば為せるだろうか？？ 私の役は吉次郎が相応しそうに思えてならない。

幼児洗礼は神様に人を繋ぎ留める良い手段だと思い、子供にも孫にも幼児洗礼を受けさせる様にしました。振り返った時、そこに神様が立って下さっていると信じながら・・・。

人生の旅路で何時かきっと人は神様の愛の光に打たれることを祈りつつ・・・合掌。



## 笑みのなかで



11月10日、カトリック長崎教会管区司祭志願院 福岡コレジオの院長である森山信三神父様と5人の神学生が、この日に行われる「七・五・三」の祝福に来訪してくださいました。

ミサの終わり頃、祝別にあたった森山神父様が、7歳、5歳、3歳の対象年齢の子供ばかりではなく「1歳から9歳の子供たちにもプレゼント（千歳飴）をあげましょう」といわれると、「よかった」との子供の声が上がり、思わぬ本音に会場大盛り上がり。楽しいひと時となりました。



# 教会学校のページ



11月4日 6名の子ども達の参加のもと神学院祭に行ってきました！

未明から朝方にかけて降った雨で、準備をしてきた神学生たちや関係者の皆さん大変心配されたことと思います。ところが、朝方を過ぎ、お天気は徐々に回復。屋外ミサが始まったところには太陽も見えてきました。少し気温は低めで肌寒くはありましたが、秋の爽やかな空気のもと素晴らしいミサにあずかることができました。



蓮君以外の子ども達は初めての参加でしたが、ひろ～い神学校の緑いっぱいの敷地を、走りまわり、転げまわり？滑り廻り？食べまくりました！！(^~^)

神学校名物、段ボールを敷いての草滑りは今年も子ども達の一番人気。

神学院生が用意したゲーム、各教会が準備した食事コーナー、屋内でのカフェ、院内ツアーや展示と大人も子どももワクワクする盛りだくさんの内容でした。今年はベトナム人の信者さんが用意したベトナム料理も大盛況でした。

また、前任の竹森神父様、マヘル神父様とも久しぶりに再会し、子ども達の成長に驚いていました。特に竹森神父は、幼い時『大五郎』の愛称で呼んでいた、蓮君の成長に大変驚いていました。(\*^▽^\*)

しかし、子ども達のパワーはすごい！帰りの車中でも笑顔とおしゃべりがフル回転の一日でした。来年もまたみんなで元気に参加できますように☆彡





## 水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 12月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

### <水巻聖母幼稚園>

11月7日(木)に、七五三祝福式を水巻カトリック教会にて行いました。園児と一緒に未就園児も参列しみんなで1つ大きくなったことを喜び祝いました。神父様からは祝福を、そして園長先生からはメダイを頂き、たくさんの方々を支えられて毎日を過ごしていることを改めて感じる事が出来た時間でした。



待降節の集いでは、イエス様のご誕生を皆で心を合わせて祈りながら待つことや、ろうそくのお話をいたします。

#### 【クリスマス生活発表会】

12月7日(土) 9:00より  
水巻聖母幼稚園 2階ホール

水巻聖母幼稚園 Tel: 093 201 9559  
e-mail: [contactus@mizumakiseibo.ed.jp](mailto:contactus@mizumakiseibo.ed.jp)

### <マリア子どもの家>



水巻カトリック教会で、七五三の祝福式がありました。マリア子どもの家を代表して2歳になった子ども達が参列しました。幼稚園児、つくし組の2歳児さんの後に並んで、神父様からメダイを掛けて頂き、とても嬉しそうでした。

夏の花が終わり、みんなでプランターに、これからの花—ビオラ、パンジー、サクラソウ、スノーポール、アリッサム、そしてチューリップの球根を植えました。畑には、オクラやそら豆の種を蒔きました。寒さに負けず芽を出し大きくなって下さいね。

Tel: 050 5212 7759

HP: 水巻町マリア子どもの家

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家

園長 シスター松川明子・職員 一同

# 委員会等報告

2019年11月分

## 11月度小教区委員会 11月10日

### 1. 行事予定

- ・12月 1日(日) 小教区委員会  
馬小屋飾り付け
- ・12月 6日(金) 共同回心式  
10:00~19:30~
- ・12月 8日(日) 黙想会  
講師：谷口神父様  
テーマ：見えないものを信じることの  
大切さ
- ・12月 15日(日) 街頭募金
- ・12月 24日(火) 降誕祭夜半ミサ  
19:30~
- ・12月 25日(水) 主の降誕ミサ  
10:00~
- ・1月1日(水) 元旦ミサ 10:00~  
成人のお祝い、車の祝別、新年茶話会
- ・1月12日(日) 小教区委員会

### 2. 議題

#### (1) 各委員会報告

##### ① 典礼委員会より

● 去年のクリスマスミサの反省から次の事を実施

- ・ 堂内整理の人を決める
- ・ 前方の灯、ロウソクは点灯
- ・ ミサ次第の一部を改修 歌を歌い易く等

##### ● ミサの典礼

- ・ ベトナム語版を準備する予定

##### ② 冠婚葬祭より

- ・ 結婚式で写真を撮る際にトラブル有り  
(祭壇、階段に登ろうとして)

➡ 祭壇には登っては駄目。階段まではOK

##### ③ 納骨堂委員会より

- ・ 納骨堂 1 件入る予定
- ・ 折尾地区：清水さんの納骨を 10 月行いました

##### ④ 営繕委員会より

- ・ 聖堂のワックス掛け実施しました

##### (2) 街頭募金

- ・ ミサ後、聖堂前で子供達が募金
- ・ 場所：マックスバリュー 水巻店前  
11:00~12:00 赤間・海老津地区、  
芦屋・遠賀地区  
12:00~13:00 梅の木・吉田・中間  
地区、折尾・高須青葉地区

※募金先：日本赤十字社

令和元年台風 19 号災害義援金へ

##### (3) その他

- ・ 美野島司牧センターへの募金  
待降節の期間、募金箱を設置
- ・ クリスマスパティー  
実施予定。福引は実施予定。仔細は検討中  
無理のない範囲で実施します
- ・ 成人式  
梅の木：江藤慎之助さん、前田彩花さん  
遠賀：井上美歩さん、間柴 百花さん  
中間：豊岡 香純さん、豊岡 美梨さん  
吉田：川原 葵さん

※お祝いの品：始まりのこぼ

片柳神父著

## シリーズ始めます!

「からしだね」ではここ近々、岩本さんが世界3代宗教である仏教、イスラム教、キリスト教、そして仏教を除く2代宗教の母体ユダヤ教の世界を分かりやすく、丁寧に解説したシリーズ企画を紹介してきました。この「世界の大宗教」シリーズが一段落したのを機に、新しいシリーズを始めようと思います。

「からしだね」の草創期、「がんばってます」というシリーズ企画があったのをご記憶の方がいるでしょうか。当初は教会の小グループの紹介から第2シリーズは小教区の様子、どんな方がおられるかなどを紹介しました。さらに進んで第3シリーズでは、リレー形式で個人の「頑張り」を紹介、それぞれ好評でした。

第3シリーズからでも30年以上がたちました。その間新しく小教区に入られた方や、当時は幼くて覚えていないという方、さらには、その子供たちも成長してきています。

だったら昔のシリーズも新鮮にとらえられるのではとの思いから、「がんばってます」の現代版を企画しました。第1弾は、やはり小グループの活動紹介から…

まずは我が広報委員会から始めます。



## からしだね 2

### 広報委員会

広報委員会のメンバーは現在8名。広報全体の顧問であり書き手としても重要な役割、そして20年近く広報を支えてこられた岩本光弘さんがおられます。

また

「からしだね」のパソコン編集でベテランの吉川加奈子さん、常定基子さん姉妹。お二人の母親で校正、食事のお世話を担当していただいている。常定宏子さん。常定さんの作られる食事は絶品で、「からしだね」制作時の楽しみになっています。

そして、「からしだね」にかわいい、イラストを飾ってくれる、宋真理恵さん。書き手として私と前リーダーの三谷尚さん、ホームページ担当の豊岡昌範さん、福嶋東三子さんがおられます。

福嶋さんは、高校時代に校内紙の編集に携わっていたことがあるとかで、今後書き手として大いに期待しています。

広報は、単に「からしだね」の編集だけではなく、年末の募金活動の看板や、クリスマスミサ後の親睦の宴で使用する福引券を作っています。

また、「からしだね」の印刷、それを畳んで挟み、地区ごとに配布枚数を分ける作業をして下さる、陰の広報部員たちにも感謝しなければならないでしょう。

次号は「典礼委員会」にバトンタッチ

# 12月のおしらせ

## ★特別献金★

10月20日 世界宣教の日献金  
24,900円  
ご協力、ありがとうございました。

## ★共同回心式★

日時 12月6日(金)  
午前10時～ 午後7時30分～  
場所 水巻教会  
他の教会の共同回心式の日程は、「信徒協  
だより」に載っていますので、この日が都合  
の悪い方はご覧になり、行かれてください。

## ★待降節の黙想会★

日時 12月8日(日) ミサ後  
講師 谷口神父様  
テーマ 見えないものを信じることの  
大切さ

## ★降誕前夜祭・降誕祭ミサ★

◇12月24日(火) 午後7時30分～  
ミサ後にパーティーがあります。福引も  
あります。  
◇12月25日(水) 午前10時～

## ★街頭募金★

日時: 12月15日(日)  
場所: マックスバリュ水巻店  
地区ごとに、時間帯を決めて行います。  
詳しい予定は6面をご覧ください。皆さん  
のご協力をお願いします。

## ★感謝の祈りの集い★

12月31日(火) 午後4時～4時30分

## ★元旦ミサ★

1月1日(水) 午前10時 元旦ミサ  
成人のお祝い、車の祝別、新年茶話会が  
あります。

## ★レプトン会からのお願い★

伊万里のトラピストのクッキーとミサ  
ワインの申し込みを12月1日(日)まで  
受け付けます。売上金はペルーへの支援  
の一部となります。申込表は聖堂の後に  
置いてあります。品物は12月24日ミ  
サ後にお渡しします。



今月の聖人 31日 聖シルベストロ1世教皇 在位314年-335年  
シルベストロは、ローマに生まれ、キリスト教迫害時代、教会のために貢献しました。  
長い迫害の時代が終わり、313年に皇帝コンスタンティヌスがキリスト教を公認した直  
後に、シルベストロは第33代の教皇に選ばれました。5世紀の伝説によると、シルベ  
ストロは皇帝に洗礼を授けたといわれています。彼は宗教会議を開き、ドナトゥス派を  
破門し、325年のニケア公会議では、アリウス派の異端を退けました。また皇帝の援助  
で、ローマにラテラン大聖堂、聖ペトロ大聖堂、聖ラウレンチオ教会などを建てました。